

2022年3月期第3四半期決算

株式会社 野村総合研究所
代表取締役 専務執行役員

安齋 豪格

2022年1月27日



1. 2022年3月期第3四半期決算について

- 2 決算ハイライト：＜第3四半期累計＞前年同期比較
- 3 セグメント別外部売上収益＜第3四半期累計＞
- 4 セグメント別外部売上収益＜第3四半期累計＞（補足情報）
- 5 セグメント別損益＜第3四半期累計＞
- 6 増減要因分析
- 7 サービス別外部売上収益＜第3四半期累計＞
- 8 連結P/Lハイライト＜第3四半期累計＞
- 10 決算のポイント

2. 最近の取り組み

- 12 グローバル戦略

3. 2022年3月期業績見通し

- 16 セグメント別外部受注残高
- 17 セグメント別外部受注残高 国内/海外別
- 18 通期業績予想
- 19 セグメント別外部売上収益 業績予想参考値

4. 参考資料

- 21 売上収益＋受注残高（当期売上予定分）
- 22 セグメント別外部受注高＜第3四半期累計＞合計
- 23 セグメント別外部受注高＜第3四半期累計＞国内/海外別
- 24 決算ハイライト＜第3四半期＞
- 25 セグメント別外部売上収益＜第3四半期＞
- 26 セグメント別外部売上収益＜第3四半期＞補足情報
- 27 セグメント別損益＜第3四半期＞
- 28 増減要因分析＜第3四半期＞
- 29 サービス別外部売上収益＜第3四半期＞
- 30 連結P/Lハイライト＜第3四半期＞
- 32 セグメント別外部受注高＜第3四半期＞合計
- 33 セグメント別外部受注高＜第3四半期＞国内/海外別
- 34 サービス別外部売上収益 業績予想参考値
- 35 設備投資、減価償却費 業績予想参考値
- 36 3Qまでの実績及び通期の業績見通し
- 37 業績予想参考値 ＜収支モデル＞
- 38 DX関連売上
- 39 社員数＋国内・中国パートナー要員数

1 2022年3月期第3四半期決算について

2 最近の取り組み

3 2022年3月期業績見通し

4 参考資料

2022年3月期第3四半期決算について

決算ハイライト < 第3四半期累計 >

■前年同期との比較

(百万円)

| | 2021年3月期 第3四半期 | 2022年3月期 第3四半期 | 増減額 | 増減率 |
|-----------------------|-------------------|-------------------|--------|-------|
| 売上収益 | 404,351 | 447,947 | 43,596 | 10.8% |
| 営業利益 | 63,985 | 81,372 | 17,386 | 27.2% |
| 営業利益率 | 15.8% | 18.2% | 2.3P | |
| EBITDAマージン | 23.5% | 24.5% | 1.0P | |
| 税引前四半期利益 | 58,744 | 79,852 | 21,107 | 35.9% |
| 親会社の所有者に帰属する 四半期利益 | 40,005 | 54,314 | 14,308 | 35.8% |

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved. NRI

2

- 売上収益は435億円、10.8%の増収。
豪州のM&Aによる連結効果約130億円を除いても約7%の増収。
- 営業利益は173億円、27.2%の増益。
第2四半期決算発表で上方修正した通期の営業利益目標1,040億円に対し順調に
進捗。
- 営業利益率は18.2%。第1四半期に計上したオフィスビルの資産売却益33億円を
除いても17.4%であり、上期に引き続き高収益性を継続。

2022年3月期第3四半期決算について

セグメント別外部売上収益 <第3四半期累計>

(百万円)

| | 2021年3月期 第3四半期 | 構成比 | 2022年3月期 第3四半期 | 構成比 | 増減額 | 増減率 |
|-------------|-------------------|--------|-------------------|-------|--------|-------|
| コンサルティング | 25,371 | 6.3% | 30,237 | 6.8% | 4,866 | 19.2% |
| 金融ITソリューション | 213,675 | 52.8% | 225,176 | 50.3% | 11,500 | 5.4% |
| 証券業 | 96,357 | 23.8% | 98,085 | 21.9% | 1,728 | 1.8% |
| 保険業 | 44,946 | 11.1% | 50,397 | 11.3% | 5,451 | 12.1% |
| 銀行業 | 37,293 | 9.2% | 35,323 | 7.9% | △1,969 | △5.3% |
| その他金融業等 | 35,077 | 8.7% | 41,369 | 9.2% | 6,291 | 17.9% |
| 産業ITソリューション | 137,345 | 34.0% | 162,150 | 36.2% | 24,804 | 18.1% |
| 流通業 | 46,451 | 11.5% | 50,687 | 11.3% | 4,236 | 9.1% |
| 製造・サービス業等 | 90,894 | 22.5% | 111,462 | 24.9% | 20,568 | 22.6% |
| IT基盤サービス | 27,959 | 6.9% | 30,383 | 6.8% | 2,424 | 8.7% |
| 合計 | 404,351 | 100.0% | 447,947 | 100% | 43,596 | 10.8% |

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved. **NRI** 3

- コンサルティングは、19.2%の増収。国内はDX案件が引き続き牽引。社会課題の解決に資するDX3.0案件（カーボンニュートラル、サーキュラーエコノミーなど）を含め広範囲で増加。海外はコロナ禍から復調。
- 金融ITソリューション
 - 証券業向けは、豪州事業を中心に増加し、1.8%の増収。
 - 保険業向けは、大手損保のモダナイゼーション案件や公共・共済系のシステム更改案件が寄与し、12.1%の増収。
 - 銀行業向けは、前期あった大型案件2件の反動減による影響で、5.3%の減収。
 - その他金融業等向けは、モバイル金融サービス関連の増加とAUSIEXの連結効果が寄与し、17.9%の増収。
- 産業ITソリューション
 - 流通業向けは、小売および商社向けの開発案件が活況で、9.1%の増収。
 - 製造・サービス業等向けは、DX先行企業の大型案件が牽引。加えて、豪州事業（ASG）の回復も寄与。Planitの連結効果約90億円もあり、22.6%の増収。
- IT基盤サービスは、上期に引き続きセキュリティ事業が牽引し、8.7%の増収。

2022年3月期第3四半期決算について

セグメント別外部売上収益 <第3四半期累計> (補足情報)

■主要顧客別売上収益

(百万円)

| | 2021年3月期 第3四半期 | 割合※ | 2022年3月期 第3四半期 | 割合※ | 増減額 | 増減率 |
|------------|-------------------|-------|-------------------|-------|--------|-------|
| 野村ホールディングス | 48,481 | 12.0% | 46,136 | 10.3% | △2,344 | △4.8% |

※ 外部売上収益（合計）に対する割合

■海外売上収益

(百万円)

| | 2021年3月期 第3四半期 | 割合※ | 2022年3月期 第3四半期 | 割合※ | 増減額 | 増減率 |
|----------|-------------------|------|-------------------|-------|--------|-------|
| 海外売上収益 | 32,216 | 8.0% | 51,078 | 11.4% | 18,861 | 58.5% |
| 北米* | 4,698 | 1.2% | 4,249 | 0.9% | △448 | △9.6% |
| オセアニア* | 23,437 | 5.8% | 41,352 | 9.2% | 17,915 | 76.4% |
| アジア・その他* | 4,080 | 1.0% | 5,476 | 1.2% | 1,395 | 34.2% |

* 地域別については顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類したものを参考数値として記載しております。

※ 外部売上収益（合計）に対する割合

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved. **NRI** 4

➤ 主要顧客

- 野村ホールディングス向けは若干のマイナスだが、全社売上に占める割合については大きな変化ではない。

➤ 海外

- 北米は、大手顧客のシステム内製化の影響等により、9.6%の減収。
- オセアニアは、ASGがプラス約50億と引き続き好調であることに加え、新規連結した2社（AUSIEX、Planit）の影響でプラス約130億円があり、約180億円の増収。
- アジア・その他は、コロナ禍から回復基調。

2022年3月期第3四半期決算について

セグメント別損益 < 第3四半期累計 >

■各セグメントの売上収益は内部売上収益を含む

(百万円)

| | | 2021年3月期 第3四半期 | 2022年3月期 第3四半期 | 増減額 | 増減率 |
|-------------|-------|-------------------|-------------------|--------|-------|
| コンサルティング | 売上収益 | 25,974 | 31,324 | 5,349 | 20.6% |
| | 営業利益 | 5,567 | 8,601 | 3,034 | 54.5% |
| | 営業利益率 | 21.4% | 27.5% | 6.0P | |
| 金融ITソリューション | 売上収益 | 216,496 | 228,665 | 12,169 | 5.6% |
| | 営業利益 | 28,321 | 33,482 | 5,161 | 18.2% |
| | 営業利益率 | 13.1% | 14.6% | 1.6P | |
| 産業ITソリューション | 売上収益 | 139,838 | 167,358 | 27,520 | 19.7% |
| | 営業利益 | 15,315 | 19,259 | 3,943 | 25.8% |
| | 営業利益率 | 11.0% | 11.5% | 0.6P | |
| IT基盤サービス | 売上収益 | 103,988 | 116,335 | 12,346 | 11.9% |
| | 営業利益 | 14,765 | 16,745 | 1,980 | 13.4% |
| | 営業利益率 | 14.2% | 14.4% | 0.2P | |

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved. **NRI** 5

- コンサルティングは、引き続き国内のDX案件の寄与に加え、海外の回復もあり、第1四半期より一貫して高い収益性を継続し、54.5%の増益。
営業利益率は27.5%。
- 金融ITソリューションは、証券業向け（共同利用型サービス、SI案件、BPOサービス）、保険業向け（SI案件）が寄与し、18.2%の増益。
- 産業ITソリューションは、ASGの業績回復やPlanitの連結効果など海外事業を中心に25.8%の増益。
- IT基盤サービスは、セキュリティ事業やクラウドサービスを中心に13.4%の増益。

2022年3月期第3四半期決算について

増減要因分析

■セグメント別外部売上収益および、セグメント別損益の主な増減要因は以下の通り

(凡例) (+) 増加要因、(-) 減少要因

| セグメント | | 外部売上収益 | 営業利益 |
|-----------------|-----------|--|--|
| コンサルティング | | (+) 国内DXコンサルティング案件 (+) 海外向けコンサルティング案件 | |
| 金融IT ソリューション | 証券業 | (+) 証券業向けSI案件 (+) 豪州AUSIEX連結効果 (約15億円) | (+) 証券業、その他金融業等向け SI案件の寄与 (+) 共同利用型サービス利用料増加 (+) 前期不採算案件の反動 |
| | 保険業 | (+) 損保業向けシステム開発 (+) 共済・公共系案件 | |
| | 銀行業 | (-) 前期大型案件の反動減 | |
| | その他金融業等 | (+) モバイル金融サービス関連案件 (+) 豪州AUSIEX連結効果 (約25億円) | |
| 産業IT ソリューション | 流通業 | (+) 小売り・商社向けシステム開発 | (+) 豪州事業の収益性回復 (+) 豪州Planit連結効果 |
| | 製造・サービス業等 | (+) 物流業向けシステム開発 (+) 豪州Planit連結効果 (約90億円) | |
| IT基盤サービス | | (+) 情報セキュリティ事業、クラウド事業 | |

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved. **NRI**

6

2022年3月期第3四半期決算について

サービス別外部売上収益 < 第3四半期累計 >

(百万円)

| | 2021年3月期 第3四半期 | 2022年3月期 第3四半期 | 増減額 | 増減率 |
|--------------|-------------------|-------------------|--------|--------|
| コンサルティングサービス | 64,827 | 86,819 | 21,991 | 33.9% |
| 開発・製品販売 | 135,517 | 146,632 | 11,114 | 8.2% |
| 運用サービス | 192,055 | 203,823 | 11,768 | 6.1% |
| 商品販売 | 11,951 | 10,672 | △1,279 | △10.7% |
| 合 計 | 404,351 | 447,947 | 43,596 | 10.8% |

- ・ コンサルティングサービス : 国内DX案件が進展、豪州事業の拡大も寄与
- ・ 開発・製品販売 : 国内の産業IT顧客向けを中心にDX案件が進展
- ・ 運用サービス : 金融IT顧客向け共同利用型サービスや豪州事業を中心に拡大

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved. **NRI** 7

- コンサルティングサービスは、約220億円の増収。セグメントでの増収48億円やPlanitの連結効果約90億円に加え、システムの上流工程等で約80億円増加。
- 開発・製品販売は、約111億円の増収。産業ITにおける大型DX案件を中心に幅広い業種でDX案件が増加。
- 運用サービスは、約118億円の増収。株式市場の活況による共同利用型サービスの利用料増加に加え、AUSIEXの連結効果約40億円が寄与。

2022年3月期第3四半期決算について

連結P/Lハイライト <第3四半期累計>

(百万円)

| | 2021年3月期 第3四半期 | 2022年3月期 第3四半期 | 増減額 | 増減率 |
|------------|-------------------|-------------------|--------|-------|
| 売上収益 | 404,351 | 447,947 | 43,596 | 10.8% |
| 売上原価 | 268,081 | 287,890 | 19,809 | 7.4% |
| 外注費 | 127,681 | 141,884 | 14,202 | 11.1% |
| 売上総利益 | 136,270 | 160,057 | 23,787 | 17.5% |
| 売上総利益率 | 33.7% | 35.7% | 2.0P | |
| 販管費及び一般管理費 | 72,577 | 82,437 | 9,859 | 13.6% |
| その他の収益・費用等 | 293 | 3,752 | 3,459 | — |
| 営業利益 | 63,985 | 81,372 | 17,386 | 27.2% |
| 営業利益率 | 15.8% | 18.2% | 2.3P | |

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved. NRI

8

- 売上総利益率は、2.0ポイント改善。
上期の傾向と同様に、コンサルティングや金融ITの生産性向上、豪州事業の利益貢献等が複合的に寄与。
- 販管費率は、0.5ポイント増加。
外注費（M&A費用）の増加や豪州M&Aに伴う無形資産償却額の増加が影響。
- その他の収益として、第1四半期にオフィスビルの資産売却益33億円を計上。
それを含め、第3四半期累計での営業利益率は18.2%。

2022年3月期第3四半期決算について

連結P/Lハイライト <第3四半期累計> 続き

(百万円)

| | 2021年3月期 第3四半期 | 2022年3月期 第3四半期 | 増減額 | 増減率 |
|-----------------------|-------------------|-------------------|--------|--------|
| 営業利益 | 63,985 | 81,372 | 17,386 | 27.2% |
| 金融損益 | △5,240 | △1,519 | 3,721 | △71.0% |
| 税引前四半期利益 | 58,744 | 79,852 | 21,107 | 35.9% |
| 法人所得税費用 | 18,728 | 25,255 | 6,527 | 34.9% |
| 親会社の所有者に帰属する 四半期利益 | 40,005 | 54,314 | 14,308 | 35.8% |

決算のポイント

■売上収益は 10.8%の増収

- 企業のデジタル変革をコンサルティングが支援し、高技術力が要求されるシステム開発をITソリューションが遂行するビジネスモデルが広範囲で成果

■営業利益は 27.2%の増益

- DX先行企業の案件大型化やシステム開発手法の高度化（デジタルIP・アジャイル開発等）による生産性向上が寄与

顧客のDX投資はますます活況、中計（2019-2022）営業利益目標の前倒し達成に向け力強く前進

1 2022年3月期第3四半期決算について

2 最近の取り組み

3 2022年3月期業績見通し

4 参考資料

Core BTS社の買収意義

1. 米国での橋頭堡の確立

- 売上200億円超、人員800人と北米ITサービス市場で**自律経営可能な規模**
- IT業界での**豊富なマネジメント経験**と**多数のM&A実績**を有する経営陣

2. 安定的な事業基盤と今後の成長性

- 安定的な**ネットワーク事業**と高成長の**クラウド事業**が融合したユニークな事業モデル
- 大手プレイヤーと競合になりにくい地方・中堅企業を中心に**1,500社超の顧客基盤**

3. 先進的な米国のデジタル開発技術の獲得

- DXアプリ開発・セキュリティ等の**内製要員のみでは対応困難な領域**における**高い専門性**
- 主要パートナーである**Microsoft**と**Cisco**のサービス領域で**トッププレイヤーの1社**

4. NRIグループとのシナジー



- 短期：**北米日系顧客を中心としたクロスセル**
- 中長期：**生産・ケイパビリティ(クオリティエンジニアリング等)**両面における**地域間連携**

最近の取り組み グローバル戦略

北米ITサービス市場のデジタル・エンジニアリング事業基盤を獲得

- Core BTS社はネットワーク事業を祖業とし、近年は買収によりクラウド事業を追加・拡大
- 取得価額はアドバイザー費用等を含め533億円（暫定額）

Core BTS社の概要

| | | | |
|---------------|---|--|--|
| 設立 | 2005年12月 | ネットワーク事業 | クラウド事業 |
| 拠点 | 米国中西部・東海岸を中心に14拠点 (本社：インディアナポリス) | コンサルティング | |
| 事業内容 | クラウド事業及びネットワーク事業におけるデジタルトランスフォーメーションのソリューションをフルラインアップで提供 特に、モバイル開発、クラウド基盤、セキュリティといった、内製要員では対応が困難な専門性の高い領域においてコンサルティングからシステム開発・導入、運用までを手掛ける | ハードウェア販売 | アプリケーション開発、データ分析基盤 21年2月 SKYLINE 21年6月 <aptera> |
| | | ネットワーク構築 | クラウドマイグレーション 20年8月 BlueChip |
| | | ネットワーク・セキュリティ | OAセキュリティ |
| | | デジタルワークスペース | |
| 従業員数 | 805名（2021年12月末時点） | マネージドサービス | |
| 連結開始時期 | 2021年12月末 | | |
| セグメント | 産業ITソリューション | キーパートナー  | キーパートナー  |

図中の年月は買収時期

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

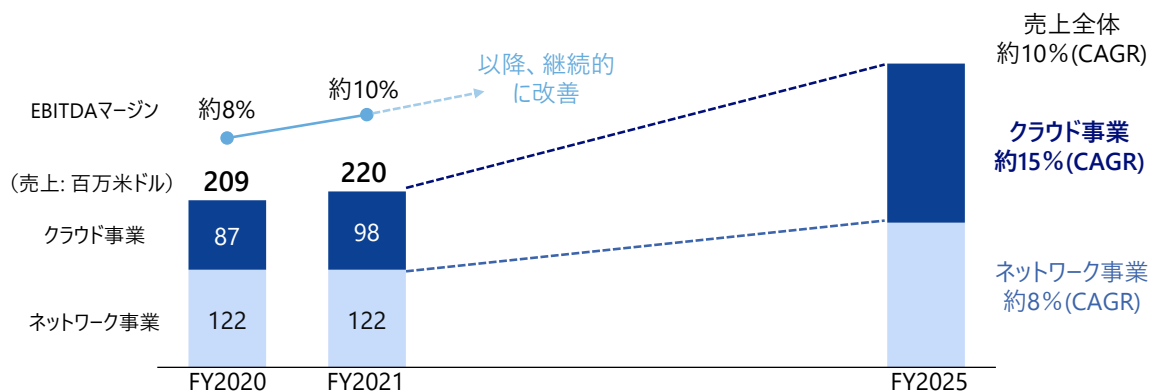
Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved. **NRI** 13

最近の取り組み グローバル戦略

高成長・高収益のクラウド事業が牽引しFY23から連結利益貢献

- 今後5年間の売上は年率約10%の成長を見込む
 - DX化の流れを受けたパブリッククラウド市場の拡大を梃にクラウド事業では年率約15%の成長を見込む
- 連結営業利益貢献は、FY2022はニュートラルだが、FY2023よりプラスに転じる見込み

Core BTS社の成長イメージ



- FY(Fiscal Year)はCore BTS社の会計年度である1月から12月までを指す
- FY2020、FY2021の業績数値は2020年8月以降に同社が買収した企業の業績貢献等を考慮して算出

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved. **NRI** 14

1 2022年3月期第3四半期決算について

2 最近の取り組み

3 2022年3月期業績見通し

4 参考資料

2022年3月期業績見通し

セグメント別外部受注残高

(百万円)

| | 2020年12月末 | 2021年12月末 | 増減額 | 増減率 |
|-------------|-----------|-----------|--------|-------|
| コンサルティング | 8,733 | 10,072 | 1,339 | 15.3% |
| 金融ITソリューション | 70,490 | 78,623 | 8,133 | 11.5% |
| 産業ITソリューション | 40,008 | 58,925 | 18,917 | 47.3% |
| IT基盤サービス | 8,610 | 9,828 | 1,217 | 14.1% |
| 合 計 | 127,842 | 157,449 | 29,607 | 23.2% |
| うち、当期売上予定分 | 108,812 | 121,351 | 12,538 | 11.5% |

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved. **NRI** 16

セグメント別外部受注残高（国内/海外別）

■国内分受注残高

（百万円）

| | 2020年12月末 | 2021年12月末 | 増減額 | 増減率 |
|-------------|-----------|-----------|--------|-------|
| コンサルティング | 8,126 | 9,482 | 1,356 | 16.7% |
| 金融ITソリューション | 70,043 | 76,988 | 6,944 | 9.9% |
| 産業ITソリューション | 31,911 | 33,499 | 1,588 | 5.0% |
| IT基盤サービス | 8,610 | 9,828 | 1,217 | 14.1% |
| 合計 | 118,692 | 129,798 | 11,106 | 9.4% |

■海外子会社分受注残高

（百万円）

| | 2020年12月末 | 2021年12月末 | 増減額 | 増減率 |
|--------|-----------|-----------|--------|--------|
| 海外子会社※ | 9,150 | 27,650 | 18,500 | 202.2% |

（当期新たに連結した海外子会社の受注残高 Core BTS：約130億円、Planit：約30億円、AUSIEX：約10億円）

※ 本社所在地を海外とするグループ会社を分類しています。

■国内分

- コンサルティングは、DX案件を中心に受注を積み上げ、16.7%増加。
- 金融ITソリューションは、保険業向けのSI案件等により、9.9%増加。
- 産業ITソリューションは、小売、卸、物流等、幅広い業種が貢献し、5.0%増加。比較的緩やかな伸びに見えるが、前期の12月末は受注残が急増したタイミングであり、高水準の需要が継続していると評価。
- IT基盤サービスは、引き続きセキュリティ等が好調で、14.1%増加。

■海外分

- 当期新たに実施したM&Aの影響約170億円以外では、ASGが前期比約10%の増加。

2022年3月期業績見通し

通期業績予想

■ 第3四半期までの進捗とCore BTS社の連結子会社化を踏まえ、通期業績予想を修正しています

(億円)

| | 2021年3月期 通期 (実績) | 2022年3月期 通期 (1/27予想) | 増減額 | 増減率 | 2022年3月期 通期 (前回予想) | 前回 予想差 |
|-----------------------|---------------------|-------------------------|-------|-------|-----------------------|-----------|
| 売上収益 | 5,503 | 6,100 | 596 | 10.8% | 6,000 | 100 |
| 営業利益 | 807 | 1,060 | 252 | 31.3% | 1,040 | 20 |
| 営業利益率 | 14.7% | 17.4% | 2.7P | | 17.3% | 0.0P |
| 税引前利益 | 710 | 1,040 | 329 | 46.3% | 1,040 | — |
| 親会社の所有者に帰属する 当期利益 | 528 | 690 | 161 | 30.5% | 690 | — |
| 基本的1株当たり当期利益 (EPS) | ¥88.34 | ¥116.24 | ¥27.9 | | ¥115.76 | ¥0.47 |
| 1株当たり年間配当金 | ¥36.0 | ¥40.0 | ¥4.00 | | ¥40.0 | — |
| 第2四半期末 | ¥17.0 | ¥19.0 | ¥2.00 | | ¥19.0 | — |
| 期末 | ¥19.0 | ¥21.0 | ¥2.00 | | ¥21.0 | — |
| 配当性向 | 41.3% | 34.3% | △7.0P | | 34.3% | 0.0P |

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved. **NRI** 18

- 第2四半期に引き続き業績の上振れ傾向が続いていることに加え、第3四半期末に連結子会社としたCore BTSの寄与を加味し、売上100億円、営業利益20億円の上方修正とした。
- 売上の修正100億円のうち、約60億円は第4四半期におけるCore BTSの貢献、約40億円は主に第3四半期までの国内事業の上振れによるもの。
- 営業利益の修正20億円は、主に第3四半期の着地が上振れした分である。この傾向が続くと仮定すると、引き続き第4四半期も上振れして着地する可能性はあると考えている。

2022年3月期業績見通し

セグメント別外部売上収益 業績予想参考値

- 第3四半期までの進捗とCore BTS社の連結子会社化を踏まえ、通期業績予想を修正しています
- Core BTS社は産業ITソリューションに所属します

(億円)

| | 2021年3月期 通期 (実績) | 構成比 | 2022年3月期 通期 (1/27予想) | 構成比 | 増減額 | 増減率 | 2022年3月期 通期 (前回予想) | 前回 予想差 |
|-------------|---------------------|--------|-------------------------|--------|-----|--------|-----------------------|-----------|
| コンサルティング | 372 | 6.8% | 430 | 7.0% | 57 | 15.4% | 420 | 10 |
| 金融ITソリューション | 2,881 | 52.4% | 3,000 | 49.2% | 118 | 4.1% | 2,970 | 30 |
| 証券業 | 1,304 | 23.7% | 1,320 | 21.6% | 15 | 1.2% | 1,320 | — |
| 保険業 | 614 | 11.2% | 680 | 11.1% | 65 | 10.7% | 640 | 40 |
| 銀行業 | 501 | 9.1% | 450 | 7.4% | △51 | △10.3% | 470 | △20 |
| その他金融業等 | 461 | 8.4% | 550 | 9.0% | 88 | 19.2% | 540 | 10 |
| 産業ITソリューション | 1,860 | 33.8% | 2,250 | 36.9% | 389 | 20.9% | 2,190 | 60 |
| 流通業 | 621 | 11.3% | 680 | 11.1% | 58 | 9.3% | 670 | 10 |
| 製造・サービス業等 | 1,238 | 22.5% | 1,570 | 25.7% | 331 | 26.8% | 1,520 | 50 |
| IT基盤サービス | 388 | 7.1% | 420 | 6.9% | 31 | 8.1% | 420 | — |
| 合計 | 5,503 | 100.0% | 6,100 | 100.0% | 596 | 10.8% | 6,000 | 100 |

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved. **NRI** 19

■ 売上収益の上方修正100億円のセグメント別・業種別の内訳

- コンサルティングは引き続き好調であり、第2四半期に引き続き10億円の上方修正。
- 金融ITソリューションは、業種毎のプラス・マイナスはあるが、大手損保向け案件が好調な保険業向けを中心に、30億円の上方修正。
- 産業ITソリューションは、前述の通りCore BTSの寄与分60億円を加味したものの。

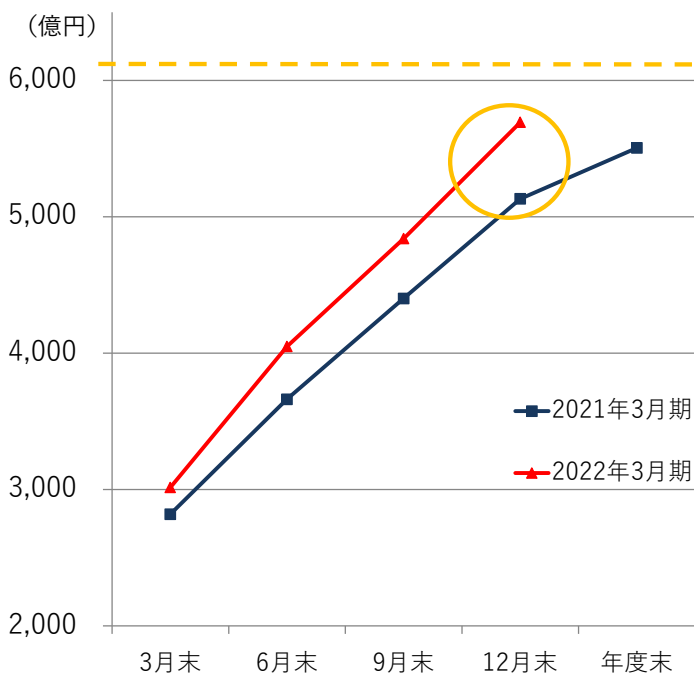
1 2022年3月期第3四半期決算について

2 最近の取り組み

3 2022年3月期業績見通し

4 参考資料

売上収益 + 受注残高（当期売上予定分）



| | (億円) | | |
|--|--------------|--------------|--------|
| | 2021年 3月期 | 2022年 3月期 | 増減 |
| 売上収益(通期) ^{※1} | 5,503 | 6,100 | +10.8% |
| 売上収益 ^{※2} + 受注残高 ^{※3} | 5,131 | 5,692 | +10.9% |
| 進捗率 | 93.2% | 93.3% | 0.1P |

(※1) 2021年3月期は実績値、2022年3月期は予想値
 (※2) 第3四半期末時点の売上収益の実績値
 (※3) 第3四半期末時点の受注残高（当期売上予定分）

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

セグメント別外部受注高 < 第3四半期累計 > (合計)

(百万円)

| | 2021年3月期 第3四半期 | 2022年3月期 第3四半期 | 増減額 | 増減率 |
|-------------|-------------------|-------------------|--------|-------|
| コンサルティング | 29,764 | 33,259 | 3,494 | 11.7% |
| 金融ITソリューション | 118,716 | 118,831 | 115 | 0.1% |
| 産業ITソリューション | 78,404 | 118,591 | 40,186 | 51.3% |
| IT基盤サービス | 19,529 | 24,930 | 5,401 | 27.7% |
| 合 計 | 246,415 | 295,612 | 49,197 | 20.0% |

セグメント別外部受注高 < 第3四半期累計 > (国内/海外別)

■国内分受注高

(百万円)

| | 2021年3月期 第3四半期 | 2022年3月期 第3四半期 | 増減額 | 増減率 |
|-------------|-------------------|-------------------|--------|-------|
| コンサルティング | 27,331 | 30,420 | 3,088 | 11.3% |
| 金融ITソリューション | 116,156 | 110,814 | △5,341 | △4.6% |
| 産業ITソリューション | 72,440 | 79,491 | 7,050 | 9.7% |
| IT基盤サービス | 19,310 | 24,669 | 5,358 | 27.8% |
| 合計 | 235,239 | 245,396 | 10,156 | 4.3% |

■海外子会社分受注高

(百万円)

| | 2021年3月期 第3四半期 | 2022年3月期 第3四半期 | 増減額 | 増減率 |
|--------|-------------------|-------------------|--------|--------|
| 海外子会社※ | 11,175 | 50,216 | 39,040 | 349.3% |

※ 本社所在地を海外とするグループ会社を分類しています。

決算ハイライト < 第3四半期 >

■前年同期との比較

(百万円)

| | 2021年3月期 3Q(10~12月) | 2022年3月期 3Q(10~12月) | 増減額 | 増減率 |
|-----------------------|------------------------|------------------------|--------|-------|
| 売上収益 | 138,127 | 155,973 | 17,845 | 12.9% |
| 営業利益 | 24,117 | 27,458 | 3,341 | 13.9% |
| 営業利益率 | 17.5% | 17.6% | 0.1P | |
| EBITDAマージン | 24.9% | 24.4% | △0.5P | |
| 税引前四半期利益 | 21,429 | 26,335 | 4,906 | 22.9% |
| 親会社の所有者に帰属する 四半期利益 | 14,619 | 17,800 | 3,180 | 21.8% |

セグメント別外部売上収益 <第3四半期>

(百万円)

| | 2021年3月期 3Q(10~12月) | 構成比 | 2022年3月期 3Q(10~12月) | 構成比 | 増減額 | 増減率 |
|-------------|------------------------|--------|------------------------|--------|--------|-------|
| コンサルティング | 9,956 | 7.2% | 11,383 | 7.3% | 1,427 | 14.3% |
| 金融ITソリューション | 72,016 | 52.1% | 79,316 | 50.9% | 7,299 | 10.1% |
| 証券業 | 32,811 | 23.8% | 33,601 | 21.5% | 790 | 2.4% |
| 保険業 | 14,905 | 10.8% | 18,537 | 11.9% | 3,631 | 24.4% |
| 銀行業 | 12,326 | 8.9% | 12,361 | 7.9% | 34 | 0.3% |
| その他金融業等 | 11,973 | 8.7% | 14,816 | 9.5% | 2,842 | 23.7% |
| 産業ITソリューション | 46,257 | 33.5% | 54,540 | 35.0% | 8,282 | 17.9% |
| 流通業 | 15,577 | 11.3% | 17,310 | 11.1% | 1,732 | 11.1% |
| 製造・サービス業等 | 30,679 | 22.2% | 37,229 | 23.9% | 6,549 | 21.3% |
| IT基盤サービス | 9,896 | 7.2% | 10,733 | 6.9% | 836 | 8.5% |
| 合 計 | 138,127 | 100.0% | 155,973 | 100.0% | 17,845 | 12.9% |

セグメント別外部売上収益 <第3四半期> (補足情報)

■主要顧客別売上収益

(百万円)

| | 2021年3月期 3Q(10~12月) | 割合※ | 2022年3月期 3Q(10~12月) | 割合※ | 増減額 | 増減率 |
|------------|------------------------|-------|------------------------|------|--------|-------|
| 野村ホールディングス | 16,681 | 12.1% | 15,322 | 9.8% | △1,358 | △8.1% |

※ 外部売上収益（合計）に対する割合

■海外売上収益

(百万円)

| | 2021年3月期 3Q(10~12月) | 割合※ | 2022年3月期 3Q(10~12月) | 割合※ | 増減額 | 増減率 |
|----------|------------------------|------|------------------------|-------|-------|-------|
| 海外売上収益 | 10,550 | 7.6% | 17,897 | 11.5% | 7,347 | 69.6% |
| 北米* | 1,421 | 1.0% | 1,431 | 0.9% | 9 | 0.7% |
| オセアニア* | 7,745 | 5.6% | 14,408 | 9.2% | 6,663 | 86.0% |
| アジア・その他* | 1,383 | 1.0% | 2,057 | 1.3% | 674 | 48.7% |

* 地域別については顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類したものを参考数値として記載しております。

※ 外部売上収益（合計）に対する割合

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved. **NRI** 26

セグメント別損益 < 第3四半期 >

■各セグメントの売上収益は内部売上収益を含む

(百万円)

| | | 2021年3月期 3Q(10~12月) | 2022年3月期 3Q(10~12月) | 増減額 | 増減率 |
|-------------|-------|------------------------|------------------------|-------|-------|
| コンサルティング | 売上収益 | 10,180 | 11,824 | 1,644 | 16.1% |
| | 営業利益 | 3,054 | 3,361 | 307 | 10.1% |
| | 営業利益率 | 30.0% | 28.4% | △1.6P | |
| 金融ITソリューション | 売上収益 | 72,967 | 80,538 | 7,570 | 10.4% |
| | 営業利益 | 10,169 | 12,384 | 2,215 | 21.8% |
| | 営業利益率 | 13.9% | 15.4% | 1.4P | |
| 産業ITソリューション | 売上収益 | 47,143 | 56,378 | 9,235 | 19.6% |
| | 営業利益 | 5,426 | 6,450 | 1,024 | 18.9% |
| | 営業利益率 | 11.5% | 11.4% | △0.1P | |
| IT基盤サービス | 売上収益 | 36,258 | 39,745 | 3,486 | 9.6% |
| | 営業利益 | 5,475 | 5,297 | △178 | △3.3% |
| | 営業利益率 | 15.1% | 13.3% | △1.8P | |

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved. **NRI** 27

増減要因分析 <第3四半期>

■セグメント別外部売上収益および、セグメント別損益の主な増減要因は以下の通り

(凡例) (+) 増加要因、(-) 減少要因

| セグメント | | 外部売上収益 | 営業利益 |
|-----------------|-----------|--|--|
| コンサルティング | | (+) 国内DXコンサルティング案件 (+) 海外向けコンサルティング案件 | |
| 金融IT ソリューション | 証券業 | (+) 証券業向けSI案件 (+) 豪州AUSIEX連結効果 | (+) 証券業、その他金融業等向け SI案件の寄与 (+) 共同利用型サービス利用料増加 |
| | 保険業 | (+) 損保業向けシステム開発 (+) 共済・公共系案件 | |
| | 銀行業 | | |
| | その他金融業等 | (+) モバイル金融サービス関連案件 (+) 豪州AUSIEX連結効果 | |
| 産業IT ソリューション | 流通業 | (+) 小売り・商社向けシステム開発 | (+) 豪州事業の収益性回復 (+) 豪州Planit連結効果 |
| | 製造・サービス業等 | (+) 物流業向けシステム開発 (+) 豪州Planit連結効果 | |
| IT基盤サービス | | (+) 情報セキュリティ事業、クラウド事業 | |

この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved. **NRI** 28

サービス別外部売上収益 < 第3四半期 >

(百万円)

| | 2021年3月期 3Q(10~12月) | 2022年3月期 3Q(10~12月) | 増減額 | 増減率 |
|--------------|------------------------|------------------------|--------|--------|
| コンサルティングサービス | 23,304 | 32,182 | 8,877 | 38.1% |
| 開発・製品販売 | 46,071 | 51,307 | 5,235 | 11.4% |
| 運用サービス | 64,854 | 69,278 | 4,424 | 6.8% |
| 商品販売 | 3,896 | 3,205 | △691 | △17.7% |
| 合 計 | 138,127 | 155,973 | 17,845 | 12.9% |

- ・ コンサルティングサービス : 国内DX案件が進展、豪州事業の拡大も寄与
- ・ 開発・製品販売 : 国内の産業IT、金融IT顧客向けのDX案件が進展
- ・ 運用サービス : 金融IT顧客向け共同利用型サービスや豪州事業を中心に拡大

連結P/Lハイライト <第3四半期>

(百万円)

| | 2021年3月期 3Q(10~12月) | 2022年3月期 3Q(10~12月) | 増減額 | 増減率 |
|------------|------------------------|------------------------|--------|-------|
| 売上収益 | 138,127 | 155,973 | 17,845 | 12.9% |
| 売上原価 | 89,520 | 99,833 | 10,312 | 11.5% |
| 外注費 | 42,703 | 50,742 | 8,038 | 18.8% |
| 売上総利益 | 48,606 | 56,139 | 7,533 | 15.5% |
| 売上総利益率 | 35.2% | 36.0% | 0.8P | |
| 販管費及び一般管理費 | 24,709 | 28,923 | 4,214 | 17.1% |
| その他の収益・費用等 | 219 | 242 | 23 | 10.6% |
| 営業利益 | 24,117 | 27,458 | 3,341 | 13.9% |
| 営業利益率 | 17.5% | 17.6% | 0.1P | |

連結P/Lハイライト <第3四半期> 続き

(百万円)

| | 2021年3月期 3Q(10~12月) | 2022年3月期 3Q(10~12月) | 増減額 | 増減率 |
|-----------------------|------------------------|------------------------|-------|--------|
| 営業利益 | 24,117 | 27,458 | 3,341 | 13.9% |
| 金融損益 | △2,687 | △1,123 | 1,564 | △58.2% |
| 税引前四半期利益 | 21,429 | 26,335 | 4,906 | 22.9% |
| 法人所得税費用 | 6,575 | 8,437 | 1,861 | 28.3% |
| 親会社の所有者に帰属する 四半期利益 | 14,619 | 17,800 | 3,180 | 21.8% |

セグメント別外部受注高 < 第3四半期 > (合計)

(百万円)

| | 2021年3月期 3Q(10~12月) | 2022年3月期 3Q(10~12月) | 増減額 | 増減率 |
|-------------|------------------------|------------------------|--------|-------|
| コンサルティング | 8,348 | 9,978 | 1,629 | 19.5% |
| 金融ITソリューション | 35,401 | 41,686 | 6,284 | 17.8% |
| 産業ITソリューション | 29,135 | 47,590 | 18,454 | 63.3% |
| IT基盤サービス | 7,754 | 8,316 | 562 | 7.3% |
| 合 計 | 80,640 | 107,571 | 26,931 | 33.4% |

セグメント別外部受注高 < 第3四半期 > (国内/海外別)

■国内分受注高

(百万円)

| | 2021年3月期 3Q(10~12月) | 2022年3月期 3Q(10~12月) | 増減額 | 増減率 |
|-------------|------------------------|------------------------|-------|-------|
| コンサルティング | 7,533 | 9,052 | 1,518 | 20.2% |
| 金融ITソリューション | 34,637 | 40,970 | 6,332 | 18.3% |
| 産業ITソリューション | 26,329 | 26,443 | 114 | 0.4% |
| IT基盤サービス | 7,672 | 8,206 | 534 | 7.0% |
| 合計 | 76,173 | 84,673 | 8,500 | 11.2% |

■海外子会社分受注高

(百万円)

| | 2021年3月期 3Q(10~12月) | 2022年3月期 3Q(10~12月) | 増減額 | 増減率 |
|--------|------------------------|------------------------|--------|--------|
| 海外子会社※ | 4,466 | 22,897 | 18,430 | 412.6% |

※ 本社所在地を海外とするグループ会社を分類しています。

サービス別外部売上収益 業績予想参考値

■ 第3四半期までの進捗とCore BTS社の連結子会社化を踏まえ、通期業績予想を修正しています

(億円)

| | 2021年3月期 通期 (実績) | 2022年3月期 通期 (1/27予想) | 増減額 | 増減率 | 2022年3月期 通期 (前回予想) | 前回 予想差 |
|--------------|---------------------|-------------------------|-----|--------|-----------------------|-----------|
| コンサルティングサービス | 900 | 1,230 | 329 | 36.6% | 1,170 | 60 |
| 開発・製品販売 | 1,838 | 1,980 | 141 | 7.7% | 1,960 | 20 |
| 運用サービス | 2,586 | 2,730 | 143 | 5.5% | 2,720 | 10 |
| 商品販売 | 177 | 160 | △17 | △10.0% | 150 | 10 |
| 合計 | 5,503 | 6,100 | 596 | 10.8% | 6,000 | 100 |

設備投資、減価償却費 業績予想参考値

■業績予想の修正はありません

■ 投資等

(億円)

| | 2021年3月期 通期 (実績) | 2022年3月期 通期 (予想) | 増減額 | 増減率 |
|--------|---------------------|---------------------|-----|--------|
| 設備投資 | 333 | 470 | 136 | 40.8% |
| 有形固定資産 | 117 | 90 | △27 | △23.2% |
| 無形固定資産 | 216 | 380 | 163 | 75.4% |
| 研究開発費 | 44 | 45 | 0 | 0.7% |

■ 減価償却費

(億円)

| | 2021年3月期 通期 (実績) | 2022年3月期 通期 (予想) | 増減額 | 増減率 |
|-----|---------------------|---------------------|-----|------|
| 合 計 | 409 | 430 | 20 | 5.1% |

3Qまでの実績及び通期の業績見通し

(億円)

| | | 1Q | 2Q | 3Q | 4Q | 通期 |
|----------------------|-------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| 2021年3月期 | 売上収益 | 1,311 | 1,351 | 1,381 | 1,459 | 5,503 |
| | 営業利益 | 178 | 220 | 241 | 167 | 807 |
| | 営業利益率 | 13.6% | 16.3% | 17.5% | 11.5% | 14.7% |
| 2022年3月期 4Q、通期は予想 | 売上収益 | 1,426 | 1,493 | 1,559 | 1,620 | 6,100 |
| | 営業利益 | 265 | 273 | 274 | 246 | 1,060 |
| | 営業利益率 | 18.6% | 18.3% | 17.6% | 15.2% | 17.4% |

(注) 2022年3月期4Qは、通期業績予想から3Qまでの実績を差し引いて算出したもの

業績予想参考値 <収支モデル>

■売上収益6,100億円・営業利益1,060億円の収支モデル

(億円)

| | 2020年3月期 通期 (実績) | 2021年3月期 通期 (実績) | 2022年3月期 通期 (1/27予想) [※] | 前期比 | | 2022年3月期 通期 (前予想) [※] | 前回 予想差 |
|---------|---------------------|---------------------|--------------------------------------|------|-------|-----------------------------------|-----------|
| | | | | 増減額 | 増減率 | | |
| 売上収益 | 5,287 | 5,503 | 6,100 | 596 | 10.8% | 6,000 | 100 |
| 売上原価 | 3,461 | 3,645 | 3,970 | 324 | 8.9% | 3,910 | 60 |
| うち労務費 | 1,128 | 1,169 | 1,340 | 170 | 14.6% | 1,310 | 30 |
| うち外注費 | 1,613 | 1,715 | 1,910 | 194 | 11.3% | 1,880 | 30 |
| うち減価償却費 | 315 | 326 | 340 | 13 | 4.0% | 340 | — |
| 売上総利益 | 1,826 | 1,857 | 2,130 | 272 | 14.6% | 2,090 | 40 |
| 売上総利益率 | 34.5% | 33.8% | 34.9% | 1.2P | | 34.8% | 0.1P |
| 販管費 | 974 | 983 | 1,100 | 116 | 11.8% | 1,080 | 20 |
| 営業利益 | 856 | 807 | 1,060 | 252 | 31.3% | 1,040 | 20 |
| 営業利益率 | 16.2% | 14.7% | 17.4% | 2.7P | | 17.3% | 0.0P |

※ 収支モデル作成のための想定値

DX関連売上

■ 期中の主要なDX関連事業

- DXコンサルティング、データアナリティクス
- モバイル金融サービス（決済、ポイントなど）、営業デジタル化
- EC関連のビジネスモデル変革（在庫管理・最適配送など）、在宅コールセンタープラットフォーム
- 企業内ネットワーク基盤強化など（情報セキュリティ事業、クラウド事業）
- 豪州事業の拡大

DX関連指標 ()は前年同期比

| | 2022年3月期 第1四半期 | 2022年3月期 第2四半期 | 2022年3月期 第3四半期 |
|----------------------------|-------------------|-------------------|---------------------|
| DX関連売上収益 | 909億円 (+16.8%) | 958億円 (+17.6%) | 1,000億円 (+22.1%) |
| DX関連売上比率 (連結売上収益に占める割合) | 64% (+4pt) | 64% (+3pt) | 64% (+4pt) |

参考資料

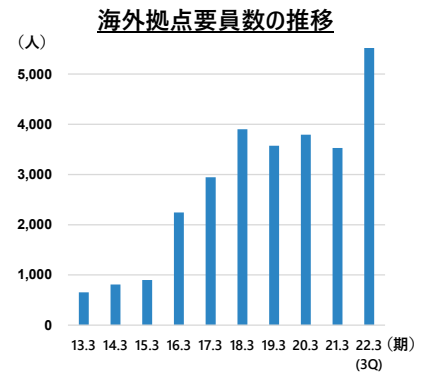
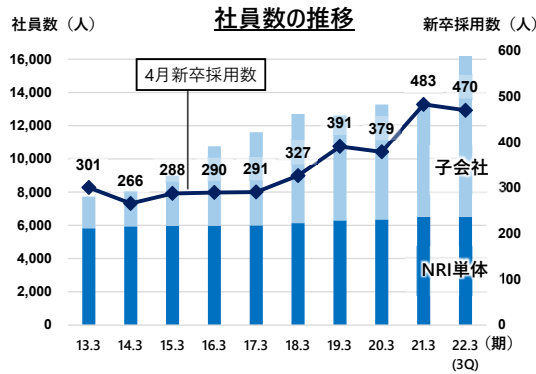
社員数 + 国内・中国パートナー要員数

■ NRIグループ社員

16,196人*

- 経営コンサルタント
- システムコンサルタント
- アプリケーションエンジニア
- テクニカルエンジニア など

※人数は2021年12月末時点



■ パートナー

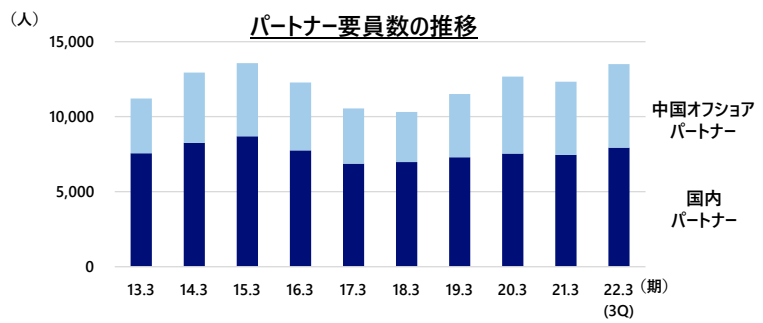
中国オフショアパートナー

20地域20社

約6,000人

国内パートナー

約8,000人



この資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。

- 本資料は、株式会社野村総合研究所が業績および今後の経営戦略に関する情報の提供を目的として作成したものです。
- 本資料は、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的として作成されたものではありません。
- 本資料に掲載されております事項は、資料作成時点における当社の見解であり、その情報の正確性および完全性を保証または約束するものではなく、また今後、予告無しに変更されることがあります。
- 本資料の一切の権利は別段の記載がない限り株式会社野村総合研究所に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、当社の書面による承諾を得ずに複製または転送等を行わないようお願いいたします。
- 業績予想に関する参考値は当社の現状及び見通しをご理解いただくために目安となる値を表示したものです。なお、新たな情報や事象が生じた場合において、当社が業績見直し等を常に見直すとは限りません。



Share the Next Values!